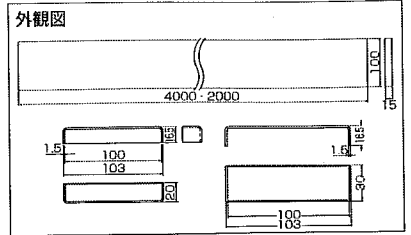
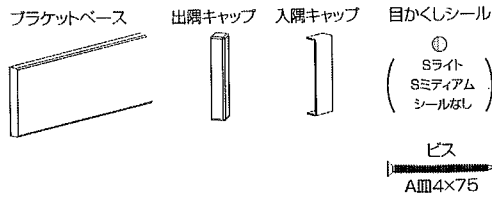
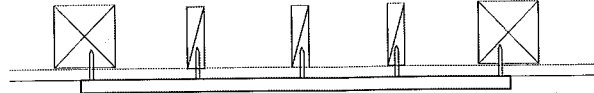


## 各部の名称



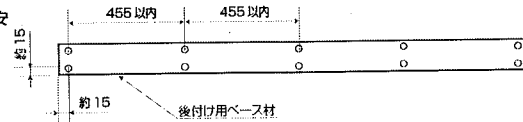
## 施工手順

- ① 手すり設置場所の壁裏の柱の位置及び状態を確認し、使用するベース材の長さ・取り付けねじの位置を決めます。ベース材を必要な長さに切断します。切断面にバリや角が出た場合は、紙ヤスリ等でなめらかに仕上げてください。（端部用ブラケットベースキャップも別売にてとり揃えております。）
- ② ベース材にガタつきがないか確認してください。ベース材と壁面との間にもガタつきがないかチェックし、ガタつきがあれば補修してください。その上到手すりをしっかりと取り付けてください。

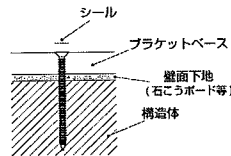


●必ず、平らで堅固な下地に取り付けてください。もし取り付けが不安定になりますと製品及び手すりが脱落し、けがや重大事故につながる恐れがあります。

※取り付け穴位置目安



### 【ベース材取り付け穴加工 ブラケットベース用固定ねじ使用例】



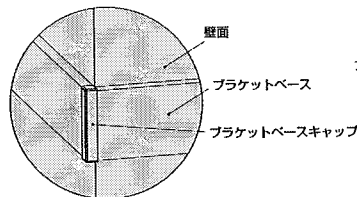
- ① ベース材の割れ防止の為に、取り付けねじ用に下穴(φ3)を開けてください。
- ② 本製品を構造体へしっかり固定し、最後にねじ頭にシールを貼り付けてください。



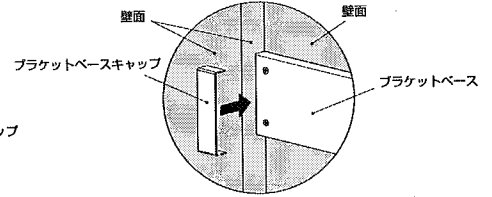
●取り付けねじは、市販の壁面センサーやプッシュ式針等を使い構造体(柱・間柱・胴縁)に確実に固定してください。

### 【ブラケットベースキャップ使用例】

●ブラケットベースキャップ(ZTBCD-ZTBCR)を付属の両面テープでしっかりと取り付けてください。



出隅の場合の施工例



入隅の場合の施工例

※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。